

社会医療法人 愛生会

愛生会



特集

診療科の特色紹介

vol.97

❀ 新しい年に期待しています!

昨年の1月中旬ごろから始まった新型コロナウイルス感染拡大、この原稿を書いている時点では終息の気配はありません。期待されているワクチンもまだまだ現実のものにはなっていないようです。早く有効な手段が開発されることを、切に願っています。

総合上飯田第一病院では患者さんを守るため、入りを規制しました。体温を測定し、風邪症状を聴取し、発熱のある方は南館の1階で診察しています。全身麻酔手術の術前には体調チェックと胸部CTで、肺炎の有無を確認しています。また発熱症状のある患者さんの入院は、いったん個室

に入っただき、隔離しています。
「皆さまに多くのご協力をいただいたこと、この場を借りて御礼申し上げます。」

職員の休憩にも十分気を付けており、今までのような和気あいあいとした昼休みではなく、アクリル板に囲まれ、寂しい昼休みになっています。

患者さんのご協力と職員の努力によって、いまだ院内感染者を出していません。皆さまが安心して受診できる病院体制を維持していきます。

今後もご協力よろしくお願いいたします。

総合上飯田第一病院 院長
やまぐち ようすけ
山口 洋介



❀ 新年あけましておめでとうございます。

昨年は年の初めから新型コロナウイルスが中国から端を発し、またたく間に全世界に広がりました。その後の一年間は感染拡大の予防のために過ぎてしまった印象があります。

例年、春は花見、夏は花火やキャンプ、秋は祭りや紅葉狩り、栗拾いなど楽しい年中行事があったのですが、すべて中止の憂き目にあっています。慌ただしくも寂しい一年を

過ごされた方も多いかと存じます。

今年こそは新型コロナウイルスを撲滅し、四季折々の楽しみが復活することを期待しています。明けない夜はないという言葉通りに沈静化しなかった感染症はありません。各自の感染予防、標準的予防策に則った手洗い、マスクの着用、三密を避ける等をそれぞれが心がけることで新型コロナウイルスやインフルエンザを予防しましょう。

上飯田リハビリテーション病院 院長
みずの まさのり
水野 正昇



❀ 令和3年を迎えて

皆さま、令和時代も3年目に突入し、新たな気持ちで新年を迎えられたと思います。

昨年1月15日、我が国にてコロナウイルス感染が確認され、以後感染対策、経済対策など目まぐるしい一年となりました。これにより三密(密閉された場所、密集した場所、密接した場面)を回避するという新たな予防策がなされ、皆さまの生活様式も変化したものと思います。

血液透析療法は週3回4時間、生涯にわ

たり継続する治療法ですが、ワンフロアで同時に30~40人程度おこないます。一人の感染症患者も出すことのないよう、また看護師、臨床工学技士、看護助手、放射線技師、管理栄養士、理学療法士、事務員など、すべてのスタッフも三密の予防策を継続することが重要になります。今年は感染拡大前の穏やかな日常に戻る事を願っています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

上飯田クリニック 院長
みうら なおと
三浦 直人



HAPPY NEW YEAR!!

2021

本年も よろしくお願いいたします

社会医療法人 愛生会 理事長

かたおか ゆうじ
片岡 祐司



あけましておめでとうございます。昨年は全世界がコロナ禍で苦しみ、多くの人たちが亡くなりました。コロナで犠牲になられた人たちに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

現在は10月末で、米国大統領選の真最中です。まだその結果はわかりません。この大統領選においても、コロナ禍の影響は大で、米国のコロナ対策を上手くおこなったと主張するトランプ陣営に対し、最低の対策とこきおろすバイデン陣営の論戦が、この選挙のポイントのようです。

さて、日本のコロナ対策とコロナの現状はどうでしょうか。2020年の初頭、中国の武漢より発生した新型コロナウイルスを軽く考え、春節による中国人観光客を早期に抑え込むことができず、4月には東京を中心とした大都市でパンデミックが発生しました。その後、医療崩壊の危機もありましたが、徐々に沈静化し、8月末の第2波では死者数もだいぶ減ってきました。イタリア、スペイン

や米国ほどの感染者数や死者数が出なかったことを考えれば、日本はコロナ対策を上手くおこなえたとしていいかと思います。

新型コロナは恐れるに足りないとは言えませんが極端に怖がりすぎて、外出もせず日常生活に必要な筋力を維持するための運動もおこなわなくなった患者さんを、診察室でよくみます。三密を避け、手洗い、うがいとマスク着用にて、散歩や体操をしましょう。コロナに負けない身体作りが絶対必要で、免疫力アップにもつながると思います。

最後に、本年はコロナや他の感染症の発生も落ち着き、日本経済も回復基調となり、世界が安定して、昨年延期となった東京オリンピック・パラリンピックの平和の祭典を迎えることができることを、切に願っています。そして、今年も愛生会が地域の皆さまに信頼され愛される病院となるよう、職員一同努力して参りますので応援をよろしくお願い申し上げます。

糖尿病内科

1ヶ月に、約600名の患者さんが通院しています。食事療法・運動療法や糖尿病教室などの教育をおこなったり、生活習慣病一般（高脂血症・高血圧症・高尿酸血症など）の診療にも対応しています。糖尿病教育入院などもおこない、多職種チームで支援や指導をおこなっています。

循環器内科

高血圧・脂質異常症などの生活習慣病から冠動脈疾患（心筋梗塞・狭心症）、不整脈、心臓弁膜症、心筋症、下肢閉塞性動脈硬化症など広範囲の治療をおこなっています。高度な治療を要するものに関しては近隣の高次医療機関と連携を取り対応しています。

地域診療科

施設入所者や訪問診療を利用されている方の入院治療をメインにおこなっています。法人内の施設とも連携を取り、迅速な処置を提供しています。

呼吸器内科

呼吸器疾患および感染症の診断・治療をおこなっています。高次医療機関と連携を取り対応しています。

脳神経内科

脳梗塞や脊髄炎、末梢神経障がい、筋炎などで、体の動きが悪くなったときの治療や、脳の疾患でおこる認知症や意識障がいなどの治療もおこなっています。名古屋大学医学部附属病院や法人内の上飯田リハビリテーション病院とも連携を取り、頭痛などの身近な疾患から稀な神経難病まで幅広い疾患に対応しています。

腎臓内科

腎センターを設立しており、他科とも連携を取り、さまざまな病気をかかえる透析患者さんに対応しております。看護師、管理栄養士とともにおこなう腎臓病の指導や、慢性腎臓病の教育入院では腎臓病の正しい知識を身につけることができるように多職種チームで支援や指導をしています。

産婦人科

産科婦人科分野全般から、分娩にも力を入れており、さまざまな分娩教室や有資格の助産師も豊富で、小児科や内科とも連携を取り、総合病院ならではの安心した分娩に臨める体制を取っています。婦人科疾患の治療においては名古屋大学医学部附属病院産婦人科とも密な連携を取り対応しています。

耳鼻咽喉科

めまいやアレルギー性鼻炎、小児扁桃手術など耳鼻咽喉科分野全般から睡眠時無呼吸症候群など特殊分野にも対応し、手術が必要な場合は名古屋大学医学部附属病院耳鼻咽喉科と連携し、治療を提供しています。

消化器内科

内視鏡センターを設立しており、消化器外科とも密に連携をとり、消化器疾患全般に対応しております。内視鏡センターでは2020年4月に新しい機器を取り入れ、特殊検査から健診のカメラ対応まで、上部および下部の内視鏡検査をおこなっております。高度な治療については名古屋大学医学部附属病院との連携を取り対応しています。

総合診療科

どこの専門診療科にかかってよいかわからないケースを含め、できる限り「領域・分野に規定されることなく」対応します。地域医療機関からの紹介受診も受け付けていて、不明熱や診断がつかない疾患など、困った症例についても、ご相談を受けて対応しています。

物忘れ評価・老年精神科

初診・再診ともに完全予約制で、認知機能の改善のため、ひとりひとりに合った治療を提供しています。名古屋市第1号の認知症看護認定看護師を含む3名の認定看護師や国家資格となった公認心理師（臨床心理士）などの充実したスタッフで、多職種チームでの診療を実践しています。

小児科

小児の慢性疾患や乳幼児の予約検診をおこなっています。ワクチン接種を中心に子供から成人までの感染症予防をお勧めしています。当院での自然分娩や帝王切開時の出生新生児ケアなどにも立ち会い、地域のニーズに応えています。

総合上飯田第一病院

診療科の特色紹介

今後とも地域の皆さまに「信頼され愛される病院」を心がけ、
職員一同、一丸となって協力し、診療に励んで参ります。

消化器外科

消化器内科とともに消化器センターを設立しています。日本消化器外科学会認定施設です。手術から抗がん剤治療などに対応しており、開腹術から創（きず）が少なくすむ腹腔鏡や単孔式手術をおこなっています。

乳腺外科

日本乳がん学会認定施設です。医師や看護師だけでなく、多職種チームで連携し、検査をおこなっています。女性スタッフも充実しており、安心して検診なども受けていただけるように対応しています。

泌尿器科

泌尿器全般的な診療をおこなっています。前立腺がんに対してはMRI検査、前立腺生検、ホルモン療法や抗がん剤治療をおこなっています。前立腺全摘除術や放射線療法はおこなえませんが、どのような治療が必要か判断し、必要な場合は近隣の高次医療機関と連携を取り対応しています。

ペインクリニック外科

治療方法として神経のつばに麻酔薬を注射し、神経の緊張をとるブロック注射がメインになります。頭や顔から腰なども含め、全身の痛みに対応しております。整形外科などの他科とも連携を取り治療をおこなっています。

甲状腺外科

甲状腺・内分泌センターを設立し、東海地区随一の甲状腺手術件数と全国の甲状腺医療機関と連携し、生涯にわたり甲状腺治療をサポートしています。甲状腺全般から、小児や妊婦、他疾患合併の複雑な事例にも対応しています。

整形外科

人工関節・関節鏡センターを設立しています。名古屋大学医学部附属病院整形外科とも連携を取り、外傷・腫瘍から肩の疾患（腱板断裂や反復性肩関節脱臼）、脊椎疾患（椎間板ヘルニアや脊柱管狭窄）、股・膝の疾患に対して、人工関節や関節鏡の手術などに対応しています。

皮膚科

一般的な皮膚疾患の診察から、帯状疱疹予防ワクチン接種や日用品のかぶれでお困りの方、美容に関しても対応しております。特殊皮膚疾患に対しては愛知医科大学病院や近隣の高次医療機関と連携を取り、治療をおこなっています。

脳神経外科

頭痛から頭部外傷などの処置や診察などに対応しており、必要に応じて愛知医科大学病院や近隣の高次医療機関と連携を取り、迅速な治療をおこなっています。

眼科

白内障や緑内障、網膜硝子体疾患など、年間2134件の手術をおこなっており、眼科疾患全般から全身麻酔管理での手術にも対応しています。内科や脳神経外科などの他科とも連携を取り、評価し、それに合わせた治療をおこなっています。

緩和ケア外科

緩和ケアセンターを設立しており、多職種チームで連携して、診断されたその日から今抱えている悩みや今後の治療の進め方まで、丁寧にご相談に応じます。現在がん治療中の方も併診していただきたり、「人生会議」に関するご相談にも対応しています。

形成外科

皮膚腫瘍や先天性の外表皮奇形、あざ、外傷、熱傷、がんなどを切除した後の修復など体表面に関すること全般の治療をおこなっています。さまざまな種類のレーザー機器で治療もおこなっており、表面麻酔下、全身麻酔下の手術にも対応しています。

血管外科

全身の血管病変の診断・治療をおこなっています。慢性疾患に対しては食事・運動・薬物治療を主におこない、近隣の高次医療機関とも連携を取り対応しています。



※手術等の件数につきまして、2019年1～12月のものとなります。
※内容は2020年12月時点のものとなります。現在の詳細につきましては

お問い合わせ

総合上飯田第一病院 052-991-3111（代表）まで

この他にも多数の疾患に対応しております。詳細につきましては各診療科まで、ご相談ください。

上飯田リハビリテーション病院の取り組み

当院は入院された方が、入院中はもちろんのこと、退院後も安心して在宅生活が送れるようにチーム一丸となって支援しています。今回は回復期のリハビリテーションを担っている当院の取り組みについて紹介します。

上飯田リハビリテーション病院 リハビリ体制

短期集中
リハビリ
テーション
入院

ニューロ
リハビリ
テーション
の実施

多職種
連携チーム
サポート
認知症のサポート(DST)
栄養のサポート(NST)

退院支援
サポート
家屋状況の確認
家屋訪問
退院前動作指導

ニューロリハビリテーションの実施

ダメージを受けた脳の運動回路を再構築しようという新しい治療方法
当院でも積極的に取り入れています。

「反復経頭蓋磁気刺激療法」 (rTMS療法)

●対象

脳卒中等で手足に運動マヒがある方
※禁忌事項があるため医師の診察が必要です

●方法

静かな環境下でリクライニングチェアに寝てもらい、頭部に20分間の磁気刺激をおこないます。
※その間、治療に対する痛みやかゆみはありません。20分間の磁気刺激療法後に個別リハビリをおこないます。



手や足の皮膚に電極を貼り、目的とする筋肉に電気刺激をおこないます。
刺激しながら筋力アップトレーニングや実際に手を使う、歩行するなどの練習を実施します。

「機能的電気刺激療法」

●対象

脳卒中、多発性硬化症、脳性マヒ、外傷性脳損傷、脊髄損傷などで、手足に運動マヒがある方
※禁忌事項があるため医師の診察が必要です

●方法

- 効果
- ①手の動きの改善
 - ②歩行距離の増加
 - ③歩行速度の改善
 - ④歩き方の改善
- ↓生活動作の改善



筋肉に電気刺激を与えることで、患者さん自身の動きを、サポートする効果があります。
手を伸ばす・物をつかむ、歩行がスムーズになったという報告があがっています。

※効果には患者さんの状態により個人差があります。

※効果には患者さんの状態により個人差があります。

多職種連携チーム



認知症

サポートチーム (DST)

入院中、認知症の予防に加え、症状に合わせてリハビリに取り組み、退院後の支援方法も具体的にお伝えしています。

栄養

サポートチーム (NST)

入院中は、より効果的なリハビリができるよう各専門スタッフが連携し、栄養状態をサポートしています。栄養管理を行うことで、リハビリの効率や効果が高まります。

退院支援サポート

●入院時よりチームで支援

入院初日に各専門職で生活環境を整え、安心してリハビリに取り組みやすいようにサポートしていきます。

●家屋状況の確認

退院後を想定し、家屋状況に合わせた動作練習を行います。

●リハビリ状況や方針の説明

リハビリの進捗状況や退院後の生活においても専門職から具体的にお伝えしていきます。

●家族への退院時指導

ご家族様が退院前に不安にならないよう、介護が必要な場合は専門職が介助方法を分かりやすくお伝えしています。

患者さんと、そのご家族が
安心できるよう
スタッフがチームを組んで
サポートしています！



短期集中リハビリ テーション入院

当院では、身体機能の再調整や動作方法の見直しを目的として2週間のリハビリ入院をおこなっております。

こんなお悩みは
ありませんか？

家での
リハビリ方法
を知りたい

病院を退院後、
体が硬くなって
動作が
しづらくなった

歩き方や
手の使い方
を改善したい

退院後
より介助が
大変になった

対象となる方

1. 脳卒中を発症して6ヶ月以上経過している方
2. 入院目的がご理解可能な方
3. リハビリに意欲的な方

入院中のスケジュール

1. 療法士による個別のリハビリテーション
2. 歩行や日常生活動作の練習
3. 自宅での動作や自主リハビリの練習
4. 反復経頭蓋磁気刺激療法(rTMS療法)

※医師の診察で実施の可否を決定しております。

お問い合わせ

上飯田リハビリテーション病院 地域医療連携室

TEL.052-916-3681

お電話の際は「短期集中リハビリテーション入院」とお伝えください。

KAMIIDA REHABILITATION HOSPITAL



あいちゃんカフェ

毎月第3金曜日…14:30-16:00

場所／総合上飯田第一病院 南館8階 会議室

100円

お問い合わせ・お申し込み

各事業所 または 総合上飯田第一病院 あいちゃんカフェ事務局
TEL(052)991-3111 内線6110

リハビリテーション講座

奇数月第2土曜日…14:00-16:00

場所／総合上飯田第一病院 南館8階 会議室

無料

お問い合わせ 申込不要

上飯田リハビリテーション病院 リハビリテーション講座担当者
TEL(052)916-3681 内線5400

マンマフィットネス

毎月第3月曜日…13:00-14:00

対象／当院乳腺外科に通院されている方
場所／総合上飯田第一病院 南館8階 会議室

1,000円

お問い合わせ・お申し込み

総合上飯田第一病院 マンマフィットネス担当者
TEL(052)991-3111 内線7288

※新型コロナウイルス感染拡大の影響で、イベントの日程が変更となる場合がございます。各イベントの詳細については、ホームページを、ご確認ください。

・マタニティヨーガ教室

毎週火曜日……………14:00-16:00

300円

・母乳教室

毎月第1土曜日 …… 10:00-11:30

無料

・母親教室

毎月第1・3水曜日… 13:30-15:30

無料

・ファミリークラス

毎月第1土曜日 …… 13:30-15:30

無料

・YYサークル(育児サークル)

毎月1・3木曜日 …… 14:00-15:00

無料

対象／産後 2 ヶ月～1 歳未満のママと赤ちゃん

授乳中のママが参加しています。パパの参加はご遠慮ください。

場所／総合上飯田第一病院 南館8階 会議室

・安産教室

毎週金曜日…………… 15:00-16:00

無料

場所／総合上飯田第一病院 北館 2 階 産婦人科外来

お問い合わせ・お申し込み

総合上飯田第一病院 産婦人科外来 TEL(052)991-3111

糖尿病教室

今後の糖尿病教室の日程は
総合上飯田第一病院のホームページでご確認ください。

偶数月第1木曜日…10:30-13:30

場所／総合上飯田第一病院 南館8階 会議室

お問い合わせ・お申し込み

総合上飯田第一病院 内科外来 TEL(052)991-3111

総合上飯田第一 病院健診センターからのお知らせ

健診センターで大腸CT検査(CTコロノグラフィー)ができます

大腸がんの状況

2018年…

大腸がんの死亡順位:男性3位、女性1位、男女計2位

2017年…

大腸がんの罹患順位:男性3位、女性2位、総数1位

(国立がん研究センター がん情報サービスより)

大腸がんの死亡数は食生活の欧米化もあり、年々増加しており、2020年には男女ともに死亡順位が1位とも言われています。しかし、早期発見して治療すれば、ほぼ治療が可能とされています。

大腸がん検診の現状

[便潜血検査2回法]

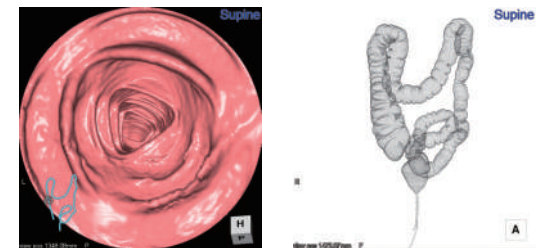
2日分の便を少量採取し、便に混じった血液を検出する検査です。がんやポリープなどの大腸疾患があると大腸内に出血することがあり、その血液を検出する検査です。

しかし、大腸がんにおいて常に出血が起こっていると限りません。また、がん以外の原因で消化管からの出血することもあります。便潜血検査では100%大腸がんを発見することはできません。

そこでさらに発見率の高い検査が必要となります。

大腸CT検査(CTコロノグラフィー)とは

肛門から大腸に炭酸ガスを注入する事により、大腸を拡張させ、CT装置で腹部の2体位撮影をおこないます。マルチスライスCTのデジタル画像データを活用することで、大腸3次元画像を作成します。内視鏡を用いることなく、CTにて撮影した画像を用いて大腸病変を発見する方法です。



大腸CT検査の長所と短所

長所

- ・短時間(15分程度)の検査。
- ・前処置が比較的簡単。
- ・下剤を飲む量が少ない。
- ・検査時の痛みを伴うことが少ない。
- ・内視鏡の挿入が困難な方にも検査することができる。
- ・腹部を撮影するため、大腸以外の臓器の一部情報を得ることができる。

短所

- ・組織の採取ができないので、異常が指摘されたら大腸内視鏡を受けることが必要。
- ・病変の色や硬さの情報が得られないため、平坦な病変は描出されにくく、5mm以下のポリープ様病変の描出精度は大腸内視鏡に比べて劣る。
- ・医療被ばくがあり、妊娠の可能性がある場合はおこなうことができません

こんな人にお勧め

- ・家族に大腸がんになった人がいる
- ・健康診断で便潜血の結果が気になっている
- ・便秘や下痢を繰り返しやすい
- ・油っこい食事が好き
- ・毎日アルコールをのむ

※大腸CT検査は健診でのみおこなっていますので、当院では保険適用外です

お問い合わせ

総合上飯田第一病院 健診センター

052-991-3111 (代表)

[電話受付] 月～金/11:00～16:00

医療・福祉制度のお役立ち情報

暮らしの豆ちき

生活保護って何?～いのちとくらしを守る～ 第3回(全3回)

今回は生活保護の受給要件のうち、「活用できる資産がないこと」と「親族の扶養義務」についてお話します。

まず「活用できる資産がないこと」ですが、ここでいう「資産」とは、①預貯金、②土地・家屋、③自動車、④有価証券、⑤生命保険等です。ただし売却・処分等をしてすぐに現金化できない土地・家屋、自動車等については、保有していることを理由に、生活保護を受給ができない訳ではありません。現に生活に困窮している場合は、売却や処分の検討を前提に、受給ができることもあります。

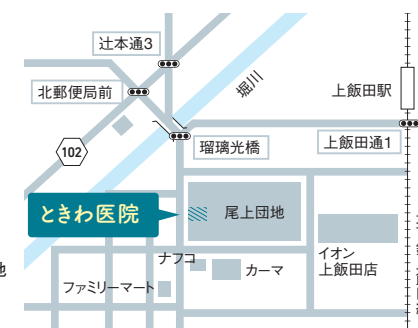
次に「親族の扶養義務」ですが「親族」の範囲は、3親等内(配偶者、親、子、兄弟姉妹、叔父母、甥姪)です。「扶養義務」とは可能な範囲で援助をおこなうものであり、絶対的な「義務」はありません(ただし配偶者および中学3年生以下の子をもつ親は除く)。活用できる資産がないこと、扶養できる親族がいないことに加え、前回お伝えした世帯収入が「最低生活費」よりも少ない場合、生活保護を受給できる可能性があります。くらしにお困りの方は、お住まいの役所にある生活保護担当窓口へご相談ください。



病診
連携

ときわ医院

内科・小児科・外科・リハビリテーション科



診察の傾向

総合上飯田第一病院にて研修をおこない、現在も麻酔科にて修練を積みつつ、幅広い診療を心がけています。かぜ症状から腹痛、頭痛、めまい、けがの処置など、地域のニーズを可能なかぎり満たせるような、かかりつけ医を目指しています。中年以降に多い生活習慣病の管理から乳幼児の予防接種また会社健診や通院困難な方への在宅医療もおこなっております。そして必要に応じて総合上飯田第一病院をはじめ、最適な医療機関への紹介・連携も積極的にこなしています。

皆さまへメッセージ

老若男女問わず可能な限り対応し、適切なアドバイスをとおこなっていきますので、どの科にかかれれば良いのかよくわからないときなどは気軽に受診してください。



院長 新居 敬弘 あらい たかひろ

懇意にしていた前院長の持病悪化にともない、急きょ継承することとなり、平成29年1月5日よりときわ医院の名の下に地域医療継続となりました。

診療時間	月	火	水	木	金	土・日・祝
9:00-12:00	○	○	△	○	○	△
15:30-19:00	○	○	△	○	○	△

<https://tokiwa-iin.com/>

※土曜日は11:30まで

休診日／
水曜日・土曜日午後・日曜日・祝日
〒462-0863
愛知県名古屋北区尾上町一丁目2番地
TEL:052-914-8588

栄養科監修 頑張らない 逸品レシピ

ゆるっと気楽に、もう一品！



毎日を一生懸命頑張っているあなたへ、頑張らないレシピのご提案です。簡単に作ることができる「逸品」で、日々の食卓をもっとおいしく、もっと健康に。

今回の食材

小松菜



β-カロテンやビタミンC、カルシウムなど多くの栄養素が含まれています。特にカルシウムの含有量は100gあたり170mgで、ほうれん草の3倍以上です。ビタミンCやDと一緒に摂取することで、カルシウムの吸収率が上がり骨粗鬆症予防にも期待ができます。

小松菜のオイスターソース炒め (1人前約180Kcal)

【材料】2人前

- ・小松菜 2株
- ・しめじ 50g
- ・卵 2個
- ・サラダ油 大さじ1
- ・★塩 適量
- ・★こしょう 適量
- ・★オイスターソース 小さじ2
- ・★醤油 小さじ1/2

【レシピ】

- ① 小松菜は食べやすい長さに切る。しめじは石づきを取ってほぐす。
- ② 卵は溶きほぐし、★で下味をつける。
- ③ フライパンに大さじ1/2のサラダ油を熱し、②を流し入れて炒り卵を作り、一旦取り出す。
- ④ ③と同じフライパンに残りのサラダ油を熱し、①を炒める。野菜に火が通ったら③を戻し入れて★で味を整える。

ストレッチ講座

ココロもカラダも
ゆるゆるほぐす

今回はふともも裏のストレッチです。ふとももの裏側は硬くなりやすいです。柔らかくなると歩く時の歩幅が大きくなったり、腰痛の予防、改善にも効果があります。体が温まっているお風呂上がりにおこなうとより効果的です。また、ストレッチをおこなう時は息を止めないように意識して10秒～20秒ほどおこなってみましょう。

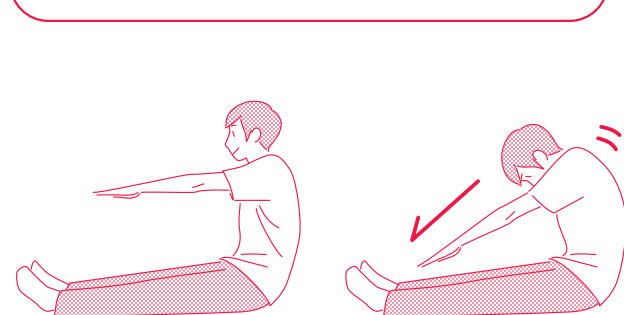
INSTRUCTOR



つるみ はじめ
理学療法士 鶴見 元

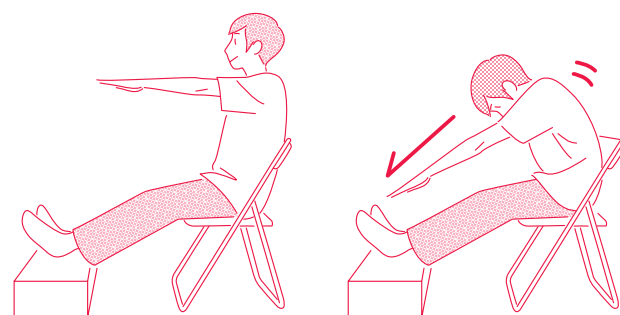
「今号のストレッチ」

ふともも裏のストレッチ



床でおこなう場合

床やお布団の上に足を伸ばした姿勢で座ります。そのまま、両手を爪先方向に伸ばしていきます。この時、膝が出来るだけ曲がらないように意識しておこなしましょう。



椅子でおこなう場合

床やお布団の上に座るのが難しい方は椅子に腰掛けておこなしましょう。この時、足を台などに乗せておこなうと、より効果的にこなえます。

「毎日少しずつやってみよう!!」

NURSING DEPARTMENT
総合上飯田第一病院

看護部

ナースのお仕事



総合上飯田第一病院3階病棟は整形外科病棟です。私たち看護師は普段から患者さんの一番近くにいる存在として、安全に安心して治療を受けていただけるように看護することを心がけています。3階病棟は手術を受ける患者さん、リハビリのための入院されている患者さんが多く、医師やリハビリスタッフとの連携が欠かせません。患者さんの状態を情報共有できるようなカンファレンスの開催や普段から多職種と自然に意見交換ができる職場環境は3階病棟の特色だと思います。また怪我をされ、動けなかった患者さんが元気に「ありがとう」と言われ、退院されていく姿は看護師としてとても嬉しい瞬間です。これからも患者さんの思いに、寄り添いながら看護していきたいと思っています。

病棟編

3階病棟

総合上飯田第一病院3階病棟は整形外科病棟です。



Aiseikai Healthcare Corporation

社会医療法人

愛生会

信頼され愛される病院

- 一、私たちは、「安心・安全の医療と介護」で地域に貢献します。
- 一、私たちは、「地域の救急医療」に貢献します。
- 一、私たちは、「地域と共に、人と共に」の心を大切にします。
- 一、私たちは、「全職員とその家族の健康」を大切にします。



総合上飯田第一病院

- 一般病棟（7対1看護配置）
- 地域包括ケア病棟
- 訪問リハビリテーション

名古屋市北区上飯田北町2丁目70番地
TEL (052) 991-3111



上飯田リハビリテーション病院

- 回復期リハビリテーション病棟
- 通所リハビリテーション

名古屋市北区上飯田北町3丁目57番地
TEL (052) 916-3681



上飯田クリニック

- 人工血液透析

名古屋市北区上飯田北町1丁目76番地
TEL (052) 914-3387



愛生会看護専門学校

名古屋市北区五反田町110番地の1
TEL (052) 901-5101

愛生訪問看護ステーション

名古屋市北区上飯田通2丁目37番地 CKビル1階
TEL (052) 991-3210

あいせいデイサービスセンター

名古屋市北区辻本通2丁目38番地
TEL (052) 991-3548

愛生居宅介護支援事業所

名古屋市北区上飯田通2丁目37番地 CKビル1階
TEL (052) 991-3546

愛生複合型サービスセンター平安通

名古屋市北区東大曽根町上一丁目828番地
TEL (052) 908-5011

こもれびの家平安通

名古屋市北区東大曽根町上一丁目828番地
TEL (052) 908-1355

愛生訪問看護ステーション平安通

名古屋市北区東大曽根町上一丁目828番地
TEL (052) 908-8550

あいせいケアステーション

名古屋市北区東大曽根町上一丁目828番地
TEL (052) 991-3152

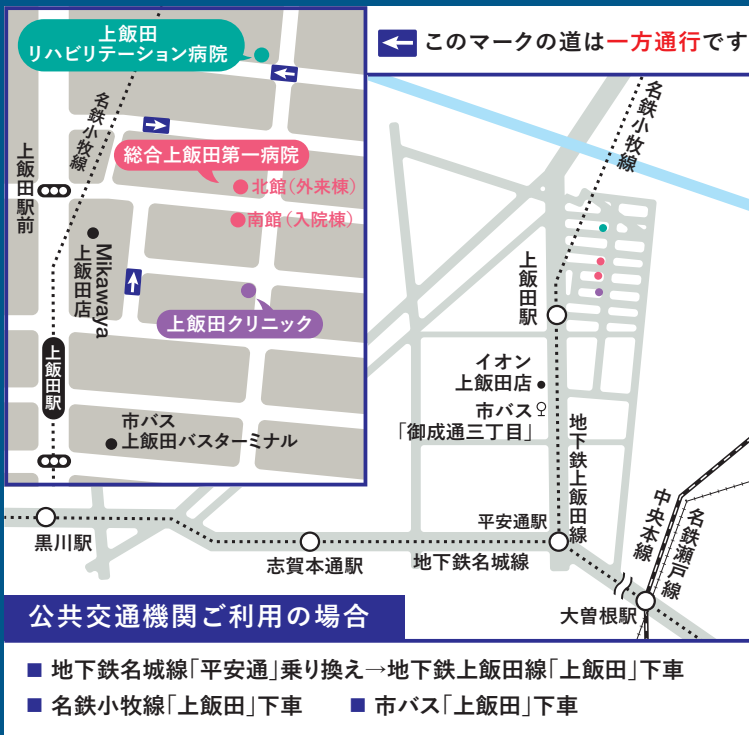
愛生会本部

名古屋市北区上飯田通2丁目37番地
TEL (052) 914-7071

www.aiseikai-hc.or.jp

医療は愛生会

総合上飯田第一病院のケータイ・スマホ用サイトはこちら▲



今号の表紙

雪化粧

田貫湖畔(たぬきこはん)から、
間近に見える富士山にパワーをもらいました。
街にはない澄んだ空気が
日々の疲れを癒します。

(写真提供: 鷺見)

予約受付中

人間ドック / 各種健康診断

お問い合わせ

総合上飯田第一病院 健診センター
[電話受付] 月～金 / 11:00～16:00

(052) 991-3111

代表

2020年度より、検査の内容と料金の変更がございます。
詳細は健診センターまでお問い合わせください。

詳しくはホームページをご覧ください
www.kamiida-hp.jp/guide/04/index.html

[HP]



私たちは「地域と共に、人と共に」の心を大切にします。